町内回覧

学校だより

頸城

令和４年 ３月２５日 No. １１

上越市立頸城中学校
〒942-0164 頸城区潟口 60
TEL 530-2405 FAX 530-2014
学校メール kubiki-j@jorne.or.jp

頸城中ＨＰにアクセス！

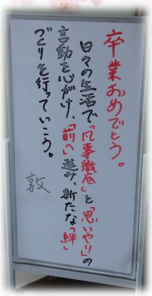
祝 第 42 回卒業証書授与式によせて

上越市立頸城中学校長 田中 敦

寒さとコロナ感染拡大に見舞われた長い冬もようやく終わろうとしています。温かい春の日差しに希望や明るい未来を感じる今日、頸城中学校第４２回卒業式を迎えることができたことを大変嬉しく思っています。

今、私は皆さんと共にこの学び舎で過ごした３年間を振り返り、卒業生の素晴らしい活躍を思い出し、幸せな思いに浸りながら一人一人に卒業証書を手渡しました。卒業おめでとうございます。

私がこの３年間で皆さんに伝えたかったこと、そして卒業しても続けていってほしいことは、もう聞き飽きたかも知れませんが、次の４つです。



3/7 校長メッセージより

一つ目は「凡事徹底」です。当たり前のことを当たり前にできること。簡単そうですが、なかなかできない人も多いです。学校生活において、授業を真剣に受けること。時間やルールを守ること。学級の係活動や部活動、委員会活動など与えられた仕事を確実にやり遂げることなどが「凡事徹底」と考えます。自らを律し、身の回りのできることなどを他に頼ることなく実践していってください。

二つ目は「思いやり」の気持ちをもった言動を心がけることです。困っている人がいたら親身になって寄り添い、優しい言葉や温かく優しい言葉をかけてあげる。手助けをする。失敗した人には黙っていてあげる。あえてその話題には触れないなどが「思いやり」と考えます。皆さんは優しい気持ちを様々な場面で見せてくれました。その気持ちをずっともち続け、人のために生きていってほしいと思っています。

三つ目は「前へ」進んでいくことです。中学校の３年間で全てのことが上手くいったという人はいないでしょう。失敗したり、あきらめかけたりしたことがあったり、もうこれくらいでいいやと妥協したこともあったのではないかと思います。そう思ったときには、もうそれ以上は望めません。これからは今の自分よりもさらに高みを目指してほしいと思っています。正月の箱根駅伝で青山学院大学の学生が、１位になることだけでなく、リードしていても守りに入らず一人一人が区間記録を目指し、積極的に走り続け、驚異的な記録を出しました。そのような姿を皆さんに期待します。

四つ目は「絆」です。皆さんは頸城中学校で学んだ３年間で様々な人との出会いや別れがあったはずです。また、一つの目標に向かい級友と力を合わせ、様々なことをやり遂げました。そのような営みの中で多くの絆が結ばれたはずです。その一つ一つを大事にしてほしいのです。北京オリンピックで銀メダルを獲得した女子カーリングの選手たちは、競技中でもたくさんコミュニケーションを取り、どこにどれくらいの強さで投げるのかを決め、励まし合いながら楽しそうに競技を行っていました。その姿に彼女たちの強い「絆」を感じました。皆さんは卒業し、新たな環境に身を投ずることになります。今まで育んできた「絆」を大切にすることは勿論ですが、新たなステージで新たな「絆」づくりを進めてください。過去を懐かしんでいても前へは進めません。新たな仲間と中学校時代よりも強く太い「絆」づくりと自分自身の歴史づくりに力を注いでください。

私は、皆さんの入学と共に頸城中学校へ異動してきました。当時、頸城中学校の評判はあまりよいものではなかったと聞いています。入学することに不安な気持ちをもった生徒や保護者の方もいたのではないかと推察いたします。しかし、今日の皆さんの表情や立ち居振る舞いを見ていると自信にみなぎった明るい姿が見て取れます。頸城中学校で学び、経験したたくさんのことが皆さんの自信と力になっているのだと感じます。日々の学校生活、体育祭や行事に取り組む姿勢は１・２年生の模範となり、後輩たちが１年後あるいは２年後の目指す姿となりました。音楽祭での「七色模様」の全校合唱は圧巻でした。全校生徒が一体となり、一つのことをやり遂げる姿に私の心は震えました。最高学年として、自分たちのことは勿論のこと、１・２年生のことをいたわり、常に優しく接する姿は皆さんの温かな気持ちや思いやりであふれていました。そんな皆さんと過ごせたことは、私たち職員にとっても財産となりました。今、頸城中学校はどの学校と比べても引けを取りません。３年間で皆さんがそのような学校に変えてくれたのです。今までの伝統の上に新たな伝統を築いてくれた素晴らしい卒業生だったことを大変嬉しく思っています。

これからの皆さんの長い人生には楽しいことや嬉しいこと、悲しいこと、つらいことなど様々なことが起こります。つまり、いつもよいことばかりではありませんし、悪いことばかりでもないのです。この３年間で学んだこと、つまり「何があっても動じない、平たい気持ちを持ち続ける」「与えられた環境や場で精一杯のことを行う」ことを心がけてほしいと思います。皆さんならば、きっと笑顔で乗り越えてくれると信じています。

これまで卒業生を育ててこられたご家族の皆様の喜びは、計り知れないものがおありかと存じます。お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。

今年こそは頸城区の来賓の皆様もお呼びし、在校生と共に素晴らしい卒業生のために盛大な卒業式を行う予定でした。しかし、新型コロナウィルス感染予防のため、規模を縮小した式になってしまいました。また、ご家族の皆様から待っていただく部屋も用意しなかったこと、検温やマスクを着用するなど感染予防のためご不便をおかけいたしましたこと、どうかお許しください。

最後になりますが、３年間のＰＴＡ活動等を通じて、皆様から寄せられたご理解とご協力に深く感謝申し上げます。お子様が卒業しても頸城区の住人として、頸城中学校生徒を温かく見守っていただきたいと思います。

卒業生の前途を祝し、一層の成長を祈念して式辞といたします。**（以上、３月３日に行われた卒業式での校長式辞より）**

お世話になりました

令和３年度転出・退職職員

職 名	氏 名	転 出 先 等
校 長	田中 敦	定年退職
教 諭	鈴木 雅裕	上越市立板倉中学校
教 諭	滝沢 雅則	上越教育大学教職大学院
教 諭	和田 慧一	上越市立直江津中学校
教 諭	平原 一星	上越市立大島中学校
講 師	大口 博史	上越市立直江津東中学校（新採用）
教育補助員	矢澤 修	退職
教育補助員	片山亜梨早	退職
用務員	草場 哲朗	上越市立柿崎小学校

よろしくお願いします

令和４年度転入職員

職 名	氏 名	前 任 校 等
校 長	小池 修	上越市立和田小学校
教 諭	佐藤 徹也	妙高市立妙高中学校
教 諭	大野 貴之	上越市立板倉中学校
教 諭	小嶋 啓介	長岡市立秋葉中学校
教 諭	小林 将也	新採用
教 諭	増村 繁夫	妙高市立新井中学校（初任研指導）
講 師	山本紗哉加	上越市立大潟町中学校
教育補助員	加藤 正樹	上越市立直江津中学校
教育補助員	平野 聡子	上越市立高志小学校
用務員	横山 重一	上越市立板倉中学校

通学路の変更について

春の到来とともに、自転車通学開始にあたり、通学路の一部区間を下記のように変更いたします。

１ 変更になる区間（南川方面マナーロードから中学校）・・・【地図】参照

変更前 南川方面マナーロード（終点）→頸城郵便局交差点 → ＪＡ頸城支店裏
→ Ｂ＆Ｇ海洋センター横 → 中学校

変更後 南川方面マナーロード（北福崎）で左折 → 大潟保育園交差点
→ ふれあいグラウンド横歩道 → くびき球場前を直進
→ 青北会館を右折 → 青野で左折 → 体育館横 → 中学校

２ 変更の理由

（１）ＪＡ頸城支店裏の細い道【地図・地点Ａ】は、人気(ひとけ)がなく、下校時は街灯もないため、不審者出没等の心配がある。

（２）百間町の県道を横断する地点【地図・地点Ｂ】が、横断歩道や信号がないため、危険である。過去に生徒と車の接触事故も起きている。

３ 変更の期日

令和４年３月２９日（火）登校(部活動)から

４ 変更後の通学路について

（１）登校時

【地点①北福崎】南川方面マナーロードの歩道から、左折。横断時、左右確認、十分注意。

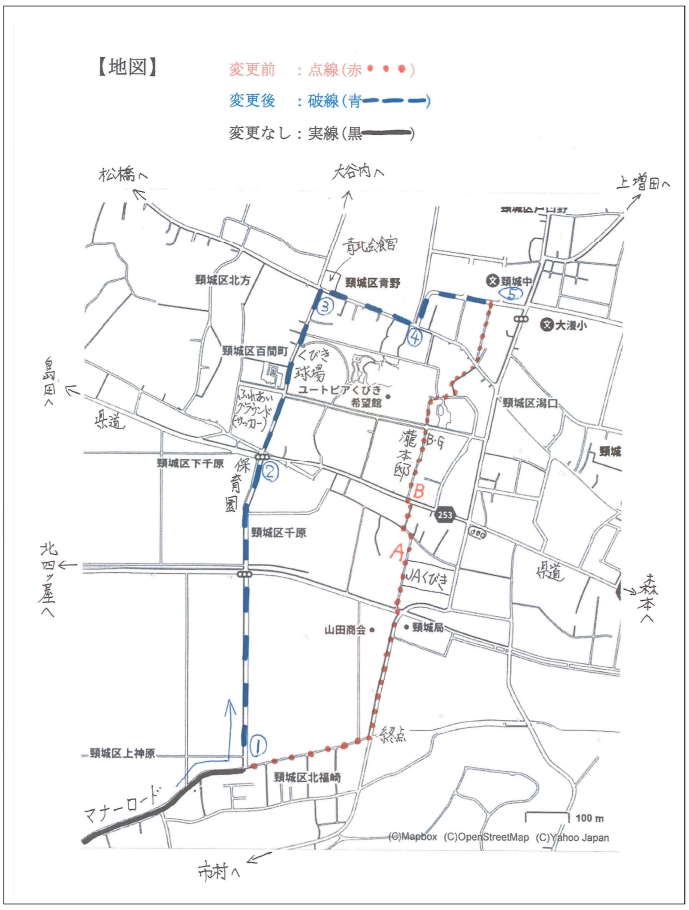
【地点①北福崎～②大潟保育園】左側歩道を通行。

【地点②大潟保育園交差点】信号にしたがい、２段階横断。スペースがせまいので、十分注意。

【地点②大潟保育園～③青北会館】右側歩道を通行。

【地点③青北会館～④青野】右側歩道を通行。

【地点④青野】歩道から左折。横断時、左右確認、十分注意。

【地点④青野～⑤中学校南門】路側帯(アズキ色)を通行。

（２）下校時・・・登校時と同じ